

競技注意事項

1. 大会は、2019年度日本陸上競技連盟規則により行う。
2. 招集について

	招集開始時間	招集完了時間
トラック	競技開始 40分前	競技開始 20分前
フィールド	競技開始 60分前	競技開始 40分前

①招集場所は、本競技場正面玄関横に設ける。

3. バーの上げ方について

一般男子走高跳	練習1m80	1m85	1m90	1m95	2m00	2m05	2m10	以降は3cm～
一般女子走高跳	練習1m45	1m50	1m55	1m60	1m65	1m70	以降は3cm～	
一般男子棒高跳	練習3m50	3m70	3m90	4m10	4m30	4m50	以降は10cm～	
一般女子棒高跳	練習2m60	2m80	3m00	3m20	3m30	以降は10cm～		
十種走高跳	練習1m55	1m60	1m65	1m70	1m75	1m80	1m85	以降は3cm～
七種走高跳	練習1m25	1m30	1m35	1m40	1m45	1m50	以降は3cm～	
十種棒高跳	練習2m70	2m80	2m90	3m00	3m10	3m20	3m30	3m40 3m50～
中学選抜男	練習1m50	1m55	1m60	1m65	1m70	以降3cm～		
中学選抜女	練習1m30	1m35	1m40	1m45	以降3cm～			

* 気象状況により変更する。

4. 混成競技の招集は、各日の最初の種目のみ招集所で点呼を受けること。なお、途中で棄権する場合、直ちに審判長に申し出なければならない。
5. スパイクは平行ピンとする。長さは9mm以下とし、走高跳・やり投は12mm以下とする。
6. 申込後やむを得ず棄権する場合は、大会総務に棄権届けを提出すること。
7. 投てき練習は、投てき練習場で行う。ただしやり投げの練習は本競技場にて行う。
8. 投てき種目出場者は、事前練習も含め審判員の指示に従い、事故のないよう留意すること。
9. 下記に記載をした種目については、スタート後下記の制限時間を経過した場合は、競技を打ち切るので審判員の指示に従い速やかにレースを中止すること。

ジュニア高校男子5,000m・・・18分00秒

ジュニア高校女子3,000m・・・12分00秒

一般男子5,000mW・・・30分00秒

一般女子5,000mW・・・33分00秒

10. 選手権種目については、選手変更を認めない。ジュニア種目は、変更を認める。

棄権をする選手は、必ず棄権届けを提出すること。

11. ① 各種目1位の選手権者に賞状を授与するので、成績発表後直ちに本部に集合すること。

尚、選手権者にはTシャツを贈呈する。

② 本大会の一般の部で、6位までの入賞者は九州選手権大会（8月23～25日於白波スタジアム（鹿児島））出
本大会に申込をし正当な理由により出場できなかった者で、九州選手権大会への出場希望者は
大会終了時までには大会本部へ申し出ること。（九州選手権大会の標準記録を突破した者）

③ 九州選手権大会の要項を熟読し、参加資格を確認し申し込むこと。

④ 九州選手権大会の申込はメールとし、福岡陸協のホームページより入手すること。

12. 競技中の事故等については、応急処置のみとする。